

平成 29 年 3 月 8 日  
国立大学法人総合研究大学院大学  
学 長 選 考 会 議

## 学長の業務執行状況の確認結果

国立大学法人総合研究大学院大学学長選考要綱第 12 条の規定に基づき、岡田泰伸学長の平成 27 事業年度における業務執行状況の確認を行いましたので、その結果を公表します。

### 1 確認の経過

(1) 平成 28 年度第 5 回学長選考会議（平成 28 年 12 月 14 日）

次の資料及び学長並びに監事からの意見聴取に基づき、確認を行った。

- ・ 国立大学法人評価委員会による平成 27 年度の業務実績に係る評価結果
- ・ 平成 27 年度及び第 2 期中期目標期間に係る業務実績報告書
- ・ 平成 27 年度に係る監査報告
- ・ 学長選考時に提出された選考資料
- ・ 学長選考会議が依頼した学長からの意見聴取における説明資料

(2) 平成 28 年度第 6 回学長選考会議（平成 29 年 3 月 8 日）

次の資料に基づき、最終的な確認を行った。

- ・ 学長の業務執行状況の確認に係る各委員からのコメント

### 2 確認結果

岡田学長の業務執行状況は、依然として課題もあるが、教育研究等の質の向上に努めるなど全体としては適切に執行されていると判断できる。

#### 2-1 学長の業務執行状況

全体としては、岡田学長は熱意を持って、総合研究大学院大学の改革に着手している。ただし、執行部内相互の意思疎通には改善の余地がある。

#### 2-2 「業務・運営財務内容等」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、平成 27 年度は中期計画の達成に順調に進んでいることを確認した。

### 2-3 「教育研究等の質の向上」について

業務の実績に関する国立大学法人評価委員会の評価結果のとおり、平成27年度は中期計画の達成に順調に進んでいることを確認した。

特に、国立大学法人評価委員会で注目された異分野連携型の法人内共同研究の推進や、全学共同教育研究事業の推進などにみられる改革を進めた熱意と努力は評価できる。

### 2-4 「機構法人・基盤機関関係」について

学長・機構長等連絡協議会の開催など、関係推進の具体的な努力は評価できる点もあるが、異なる法人に所属する教員が大学院専攻担当という総合研究大学院大学に特有な構造的背景の中で、今後の関係体制の実質化のための努力が一層望まれる。

## 3 学長選考会議委員名簿

別紙参照

別紙

国立大学法人総合研究大学院大学

学長選考会議委員名簿（H28.7.1 現在）

◎=議長、○=議長職務代理

経営協議会選出委員（8名）

立 本 成 文	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構長
北 川 源四郎	大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構長
黒 田 玲 子	東京理科大学 研究推進機構総合研究院教授
弦 間 明	(株)資生堂 特別顧問
○郷 通 子	国立大学法人 名古屋大学理事
小 森 彰 夫	大学共同利用機関法人 自然科学研究機構長
山 内 正 則	大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構長
◎高 柳 雄 一	多摩六都科学館 館長

教育研究評議会選出委員（8名）

樋 口 知 之	統計数理研究所長
石 川 毅 彦	物理科学研究科長
伊 村 智	複合科学研究科長
山 下 則 子	文化科学研究科・日本文学研究専攻（専攻長）
徳 宿 克 夫	高エネルギー加速器科学研究科・素粒子原子核専攻（教授）・（所長）
山 本 正 幸	生命科学研究科・基礎生物学専攻（専攻長）・（所長）
井 本 敬 二	生命科学研究科・生理科学専攻（専攻長）・（所長）
佐 々 木 顕	先導科学研究科・生命共生体進化学専攻（専攻長）